

星花きらめく



令和2年7月30日(木)

長野市立裾花中学校

NO. 8

☆コロナ禍での1学期、お世話になりました☆

新型コロナウイルスの拡大で、世界中が混乱していたこの4月。何とか入学式を迎え、新入生219人を加えて「さあこれから新生裾花中学校スタート!」となるはずだったのですが、4月13日からの一斉臨時休業。いつまで続くかわからない状況の中で、課題の配布や家庭での自学自習で困惑することも多かったと思います。徐々に分散登校が始まり、段階を踏んで6月1日からは一斉通常登校が始まりました。そして新型コロナウイルスに感染しないために、ご家庭には「朝晩の検温」「健康観察」のお願い。学校では「3密の回避」「手洗いの徹底」「マスクの着用」、さらには熱中症対策も加わって「ジャージでの登校可」「水筒を持参しての水分補給」「エアコンの適正利用」等を進めてきました。

この間、生徒並びに保護者の皆様には様々な点でご負担をかけてきたり、不安を抱かせたりの日々だったと思います。現在また、首都圏・都市部を中心に第2波の兆候が見え始めている中で、「学校における新しい生活様式」についても、生徒・職員を含めて検討しているところでもあります。保護者の皆様からも、叱咤激励の様々なご意見もいただいております。なかなかダイレクトにお伝えできていない部分もありますが、少しずつ生活様式を変化させ、「裾花スタイル」を創り上げていけたらと考えております。

また、昨日、長野県では警戒レベルを全県一斉に「域内感染発生期」(レベル2)に引き上げました。とはいえ、多くの学校で明日・明後日から夏休みが始まり、期間は短縮されたものの、県内外で人の往来が激しくなります。感染防止に努めながら、交通事故やトラブルにも巻き込まれないようにして、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

【校長講話(1学期終業式より)】

年度当初、72日あった1学期は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした一斉臨時休業により46日となり、本日、終業式を迎えました。

2ヶ月に及ぶ一斉臨時休業開けの学校は、皆さんにとってどうしたか。

再開当初は、「久しぶりの学校は楽しい。」「みんなに会えて嬉しい。」そんな声が多かったように思いますが、連日、6時間授業が続き、さらに、途中からは部活動も始まったことにより、「疲れた」というのが、皆さんの表情から、動きから、見てとれました。

「少し、発散させてあげたい」とは思ったのですが、感染防止を考えるとその機会は作れませんでした。

このような学校生活の中で、私が皆さんにつけてもらいたい力は明確で、先生方には、「一人ひとりが、考え、判断し、行動できる生徒になるよう指導してほしい」とお願いしてきました。はじめは新型コロナウイルス感染症の拡大を想定していたわけではなかったのですが、結果として、現状において、皆さんに一番必要な力だと考えています。

一斉臨時休業中、それぞれの学年に課題が出されました。1年生は、学校生活が始まって間もない段階での休業であったため、直前に課題のやり方を指導してもらったとはいえ、なかなか自力で進めることは難しかったかと思います。

一方、3年生は、中学校での2年間の学校生活で身に付けた力を基にして、今年度から一人ひとりに配布されたシステム手帳を使いながら、計画を立て、課題に取り組みました。一人で学習を進めることの難しさを十分に認識しているからこそ、分散登校中の先生方に質問できる機会を十分に活用し、更には、自由登校の日も進んで登校し学習を進めていました。誰もが、はじめから完璧にやり通せたわけではなく、分散登校中の先生との懇談の中でアドバイスをもらい、徐々に、学び方を学び、「自学自習」を身に付けていきました。

学校が再開してからも、先生方にはこの方向性は堅持し、授業を行っていただきました。学校の日課等も、それに併せて変えたところがありました。1時間の授業の中に自学自習の時間を設けてもらう。朝読書を自学自習の時間に充ててもらう。午後学活に続けて自学自習の時間を行ってもらう。そして、授業時間以外については、教科担任に縛られることなく、どの先生に質問し、教えてもらってもよい、等々。

加えて、生徒のみなさん、先生方には、「教える」授業から、「自ら学ぶ」授業への変換も伝えてきました。特に、先生方には、「わからない」と自ら言い、わかるために自ら行動できる生徒を育ててほしいとお願いし、「授業内容をわかりやすく教えることは当然だが、それ以上に、学び方を指導してほしい」とお願いしました。

どうでしょうか。生徒の皆さんは、「自分に『学ぶ力』が身についてきている」という実感はあるでしょうか。先生方と話をしていると、1年生は1年生なりに、2年生は2年生として、3年生は3年生だからこそその力がついてきていることを実感している生徒が増えてきていると聞いていますが、あなたはどうか。

夏休み中も、皆さんの自学自習を支えるため、学校を開放します。

「自ら考え、判断し、行動する」ために、まずは、現状分析から入りましょう。そして、改善していくために何をしたらよいかを考え、判断し、実行していきましょう。その際、「自分は悪くない…」「悪いのは〇〇のせい…」と他に責任を求めているのは、いつまで経っても状況は変わらないし、結果も変わりません。状況を変え、結果を変えるためには、自らが変わらなければいけないことにいち早く気づき、行動を起こしましょう。夏休み、そのための一歩を踏み出しましょう。この方向を2学期も継続していきましょう。

ここまでのことを踏まえ、生徒の皆さん、そして、先生方と共有したいことがあります。先生方には何回も伝えきたことですが、

「現段階では、学校は新型コロナウイルス感染症が拡大する前に戻ることはできない」ということです。一般社会は、「新しい生活様式」に即した生活が求められ、学校では「学校の新しい生活様式」に即した生活が求められています。けっして、新型コロナウイルス感染症が流行る以前の生活に戻ることはできないのです。

授業が変わると同様に、学校の文化も「学校の新しい生活様式」を踏まえて、見直していかなければいけません。今年度の本校生徒会は、「裾花改革」を掲げていますが、これまでの先輩方が何年も掛けて築き上げてきた学校生活や清掃などについても、新たな方向性を見いださなければならないと私は考えています。本来、「文化」というものは、変えないことに重みや意味があるのですが、それすらも変えていかなければいけないのです。

「形」にこだわるのではなく、そこに込められた「思い」や「願い」を見定めつつ、現在の状況を踏まえ、前に向きに変化させていきたいと思えます。少し時間はかかるかもしれませんが、生徒会の会員全員によって判断し、変化をもたらしていきたいです。そして、何よりも、この変化する大きな局面に立ち会うことができることに喜びを感じ、自分たちの力によって、新しい裾花中学校を作り上げていきましょう。

短い夏休みですが、心身共に、リフレッシュし、2学期に備えてください。



◇学校からのお知らせ◇

【1学期通知票について】

保健体育科の通知票について、前回の学校だよりでは全学年ともに評価のみ行い、評価はつけないというお知らせをさせていただきましたが、保健体育科の教科会で再度検討をした結果、1、2年生は、評価・評定共につけないということとしました。

理由として、1学期は臨時休業明けの体慣らしや、学校の生活リズムに慣れていくことに重きを置いての授業を行っており、この2ヶ月のみで評価・評定をつけることが相応しくないと判断しました。1学期の取り組みや学習カードなどは2学期の通知票に加味する予定です。ご了承ください。

【年間行事計画（変更版）の配布について】

本日、年間行事計画の変更版をご家庭に配布いたしました。あくまでも本日現在のものであり、今後の状況により変更になる可能性もあります。ご理解ください。

【夏期休業中の生徒の健康チェックについて】

夏期休業中の健康観察は、本日学校より配布しました「健康チェック表」にご記入ください。

Formsによる健康チェックは、夏休み最終日の8月17日(月)より配信を再開させていただきます。引き続きご協力をお願いいたします。

【夏季交流大会について】

上述したように、長野県全域で新型コロナウイルス感染症に関わる感染警戒レベルが「2」に引き上げられましたが、北信全域で全中学校が通常に実施されていること、北信地区内の感染者も少ないことから、今週末8月1日(土)・2日(日)に計画されている「夏季交流大会」は予定通り実施いたしますので、よろしくをお願いいたします。

なお、「無観客を原則とする」ことになっておりますが、保護者の応援参加等についても、各競技専門部によって違いがありますので、その指示に従っていただきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

※今後、長野上水内、あるいは北信管内で多くの感染者が出たり、中学生への感染があったりした場合には、状況が変わることもありますので、ご了承ください。

【新第一学校給食センターからの給食提供に伴う変更について】

一昨日、『米飯給食用の容器等（弁当箱・はし）について（お願い）』（7月28日付）を配布してありますが、2学期より「弁当箱」と「はし」の持参は不要となりますので、改めてお知らせいたします。これまでのご協力、誠にありがとうございました。

【長期休業中における学校閉庁期間の設定について】

これも一昨日、『長期休業中における学校閉庁期間（学校リフレッシュウィーク）の設定について（お願い）』が配布されています。

本校でも、夏期休業中、以下の期間、学校閉庁期間（学校リフレッシュウィーク）が設定されます。ご理解とご協力をお願いいたします。

※令和2年(2020年)8月8日(土)～8月16日(日)の9日間

※学校閉庁日とした期間は、学校職員による日直を置きません。無人化となります。

※緊急連絡方法については、既に配布済みのプリントの裏面に、「市立小・中学校における留守番電話対応の取扱い」をご覧ください。

なお、このリフレッシュウィーク中（8月8日～8月12日の5日間）、南体育館と北体育館のLED点検及び改修工事が入り、体育館内には作業台が設置されたり、両体育館周辺には作業車や重機等が置かれたりしますので、ご承知おきいただき、万一学校に来られるようなことがあった場合は、安全面に十分注意してください。

【夏期休業中の自学自習およびPC室開放のお知らせ】

7月31日(金)～8月7日(金)の平日、各学年の計画により、学校（各学級やPC室）を開放いたします。詳細は、各学年から配布される学年通信等をご覧ください。

なかなか家ではできない生徒の皆さんは、自学自習をさらに進める良い機会になると思います。大いに活用してみてはいかがでしょうか。



セクハラや生徒に関わる相談窓口は、
西澤 友子（養護教諭）
小伊藤裕子（養護助教諭）
廣田 和彦（教務主任） です

長野市立裾花中学校 文責 市川 寿（教頭）
電話：026(226)1804
FAX：026(226)1881
電子メール susobanajh@nagano-ngn.ed.jp
HP： <http://www.nagano-ngn.ed.jp/susobana>

